

このメールは、健康マネジメント協会が国土交通省の貸切バスに関する公開情報を元に作成し、皆様に配信しています。
交通事故防止の取り組みにご活用ください。

★国交省公開情報(H29.8.25 第 415 号より)

●覆面調査を実施します

国交省では、貸切バスに一般客を装った民間の調査員を乗せて、現場でしか分からない法令順守状況の調査を行います。

調査項目は休憩時間の確保、シートベルトの装着、交替運転者の配置、危険運転の有無、車内及び車外表示などです。

随時、調査を実施し、法令違反の疑いがあった事業者に対しては後日、国による監査を実施します。

詳細については下記をご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000322.html

●貸切バスの転落事故

8月18日(金)午後3時45分頃、北海道の国道において、貸切バスが乗客・乗員49名を乗せ運行中、道路左側の草むらに転落し横転。乗客2名が重傷を負い、乗客36名、運転者及び車掌が軽傷を負った。現場は、緩い上り坂でバス側は2車線、対向車線側は1車線の直線道路であった模様。